

(公財) 栃木県産業振興センター理事長 様

存在
名称
代表者 職氏名

企業の場合は代表者名で、大学の
場合は学部長名で、他の高等教育
機関は校長名で申請ください。

印

令和5年度 世界一を目指す研究開発助成 事業計画書

公益財団法人栃木県産業振興センター 世界一を目指す研究開発助成事業 公募要領の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

記

1 研究開発テーマ名※

2 代表研究者※

- (1) 氏名 (カナ)
- (2) 生年月日
- (3) 所属・役職
- (4) 連絡先 (所在地・電話・fax・メール)

3 共同研究者

- (1) 氏名 (カナ)
- (2) 所属・役職
- (3) 連絡先 (所在地・電話・fax・メール)
- (4) 「共同研究契約」等の締結(予定を含む)の有無 (有・無) ※どちらかに○

申請者以外の企業等と共同研究する
場合、その企業名・担当者名等を記載
してください。

4 助成事業計画の内容

- 様式1 事業計画概要 (1枚)
- 様式2 研究開発内容等説明書 (5枚以内)
- 様式3 助成事業支出内訳 (1枚)

※印の項目は、公表する場合がありますので、ご注意ください。

何年計画の〇年目なのかについて記載してください。

様式 1

事業計画概要 (年目 / 年)

事業の背景・目的	
計画概要 ※	200文字以内で記載してください <div data-bbox="938 595 1358 701" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 100px;"> 複数年助成を希望する場合は、年度ごとの内容を記載してください。 </div>
代表研究者等が行った関連業務・研究のこれまでの成果	<u>代表研究者等が行った関連業務・研究のこれまでの成果</u>
	<u>学会・論文発表等の実績</u>
	<u>特許出願の有無・今後の予定</u>
新規性及び優位性	<div data-bbox="411 976 971 1099" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 今回の申請案件に関連して行ってきた、業務・研究の状況・成果について記載してください。 </div>
成果の事業化 又は 想定される成果	
県内産業への波及効果	
代表研究者の業務・研究歴及び過去の業務・研究実績等	<u>業務・研究歴</u> <div data-bbox="748 1570 1311 1697" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 100px;"> 代表研究者がこれまで所属してきた企業・機関等と、所属先での業務・実績を記載してください。 </div> <u>過去の業務・研究実績等</u>
助成要望額	円
事業予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日 <div data-bbox="826 1973 1396 2022" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 100px;"> 事業予定期間は、翌年2月末までとしてください。 </div>

※複数年助成を希望する場合は、様式1（本書）を予め複数年分提出ください。

研究開発内容等説明書

1 研究開発の概要

事業の目的・目標・方法・内容等を、分かりやすくビジュアル的に表現したプレゼンテーション資料としてください（1～3枚）。

従来技術と新技術の違いが明確に分かる研究開発全体のイメージ図を記載してください。

新技術を実現するために解決すべき研究課題を記載してください。

2 研究開発の背景、当該分野における研究開発動向及び代表研究者等が行った関連業務・研究のこれまでの成果

研究開発の背景や必要性、当該分野の研究開発動向について、社会的・経済的・技術的背景を踏まえ、応募テーマに関連・類似する最新の技術水準や今後のトレンド、国内外の研究開発動向をもとに、応募テーマとの関係・相違点を含め明瞭に記述してください。

また、代表研究者等が行った関連業務・研究のこれまでの成果について概要を記載してください。

研究開発に参画する者が特許権者または実施権者となっている場合、今計画に使用する特許について、「特許番号」と「名称」を示し、国内外他社における類似特許との関係、抵触等の可能性などについても記述してください。

3 研究開発の技術的目標値

技術的目標値は、可能な限り定量化した指標を設定することが望ましいですが、定性的な指標でも差し支えありません。

研究開発課題毎に、必要に応じてサブテーマを設定し、技術的目標値を記述してください。

4 研究開発の具体的内容

前記3に掲げる技術的目標を達成するために、研究開発をどのような方法で行うのかについて、サブテーマ毎に、目標を達成するための研究開発手段・方法・実施体制を具体的かつ明瞭に記述してください。

5 研究開発スケジュール

図表等を使い、サブテーマ毎に実施の始期と終期（月単位）を明示し、助成事業に係る使用機器等があれば関連を記載してください。

6 期待される効果

研究開発成果の効果・波及効果、新たな事業展開の可能性がある場合は、その説明・根拠を具体的かつ明確に記述してください。

7 栃木県内の産業振興への貢献

今回の計画に際して、栃木県内の産業にどのように貢献することができるか、具体的に記述してください。

8 専門用語等の解説

今回の計画に際して使用した専門用語・略語等について、それぞれ簡潔に解説してください。

9 指導教官（代表研究者が学生の場合に記載）

- (1) 氏名（カナ）
- (2) 所属・役職
- (3) 連絡先（所在地・電話・fax・メール）

学生の指導教官の氏名等を記載してください。助成事業終了後、代表研究者（学生）との連絡が困難となった場合の連絡先となります。

助成事業支出内訳

欄は、必要に応じて増やしたり削ったりして、結構です。

(単位：円)

項目	内訳	金額 (税抜き)
設備・備品費		
小計	具体的な名称・型式等、現実的な金額等を記載してください。購入か借用かの区別も併記してください。	
原材料費・消耗品費		
小計		
外注加工費		
小計		
外注試験費		
小計	契約を交わすなど正式な手続きを経ることを前提とします。金額等は事前に調整の上、記載してください。	
共同・委託研究費		
小計		
技術指導費	共同・委託研究費と同様です	
小計		
特許出願料等	本研究に直接係るものを対象とします。必要な弁理士の手数料も計上して結構です。	
小計		
一般管理費	全体額の2割を上限とします	
合計		